

12月9日（月曜日） 全校朝会 校長先生のお話です

～学校生活を楽しく過ごすために～

今日は1学期の7月に話したみなさんが学校生活を楽しく過ごすために知っておいてもらいたいお話について、もう一度話します。7月のお話も思い出してよく聴いてください。今回は先生に限定するのではなく、先生以外の大人、友達同士も含めてお話をします。

みなさんの体や心は、自分だけのもので、一番大切なものです。また、友達の体も自分の体と同じように、大切にしなければいけません。誰かを叩いたり、蹴ったりすることを暴力と言います。また、悪口や相手が嫌がるようなことを言って相手の心を傷つけることも、言葉の暴力です。このことは、友達同士でやってはいけないことであり、当然、先生をはじめ、どんな大人の人でも決してやってはいけないことです。

他にも、自分の体の大切なところを触られたり、見られたり、言葉やメールなどで要求されたりすることは嫌な気持ちになります。これも友達同士や、先生をはじめとした大人の人でも決してやってはいけないことです。こうした問題で大事なことは、被害にあった人の心が傷ついてしまうことです。心の傷は一生きえないかもしれません。だから、先生に限らずどんな大人の人でも、友達同士でもやってはいけないことです。

もし、嫌なことをされそうになった時はどうしたらよいでしょうか。その時は「いやだ」と言ってその場から逃げてください。メールやラインだったら、その人とのやり取りをやめてください。

学校生活の中で、みなさんがいやなことをされ、困ったと思うような目に合わないよう、先生方が子供たちにしてはいけない3つのルールを守ります。

○先生は、学校の中や学校の外でみなさんと内緒で二人きりになりません。

指導上一対一になる場合は、だれか他の先生を立ち合わせます。または、校長先生に報告することを徹底します。

○先生は、みなさんと内緒で連絡はしません。

携帯電話やスマートフォンで子供と個人的なやり取りをさせません。

○先生は、みなさんの体に、必要もないのにさわりません。

必要もないのに体にさわるとは、先生としてふさわしくない行いとして、しないように徹底します。

ただし、保健室や具合が悪くなった子供の対応や、体育科の授業でのけがの防止、みなさんの身体を守るために体をさわらなければいけないことは、必要な行いなので、今まで通りです。

もしルールを守らない先生や先生以外の大人の人がいいたら

○すぐにお家の方や、校長先生をはじめ、他の先生たちなど、みなさんが安心できる大人の人に相談してください。

○もし、知っている人には相談しにくい、誰に相談したらわからない時は、朝会後に配られた用紙に記載されている電話番号、メールアドレスに連絡してください。電話やメールを使わない場合は、用紙に相談したことを書いて送ることもできます。最後に、校長先生も先生たちも、みなさんのことを心配しています。もしも、先生や大人の人から「いやだなあ」「こまったなあ」と感じることをされたとき、自分以外の友達がされているのを見たときは、ぜひ、一人で悩まないで相談してください。朝会后、教室に戻ったら担任の先生から、お手紙、両面刷りの相談シート、保護者の方へのお手紙が配布されますので、お家に帰ったら、保護者の方に渡してください。お話を終わります。